

平成 29 年度 事業報告

地域福祉推進を目的とし、住民の皆様や各種団体などからいただいたご意見やご要望をもとに、志免町の「地域福祉計画」と協働して策定いたしました『第 5 次地域福祉活動計画』（平成 29 年度～平成 33 年度）に基づいた活動を行ってまいりました。

平成 29 年度は、誰もが住みよいまちづくりを目指し、住民同士のつながりや活動を推進する「生活支援コーディネーター」（地域支え合い推進員）業務を受託し、志免町と連携して、地域に必要な仕組みや社会資源の検討なども行いました。

また糟屋郡内の社会福祉法人が協力し、生活困窮者支援活動などを行う「ふくおかライフレスキュー事業」が平成 29 年度から本格的に活動を開始し、各関係機関と連携を図りながら支援を行ってきました。

その他、自主事業の介護保険事業では、「居宅介護支援事業」のケアマネジャーの増員、「デイサービス輝き」のサービス提供時間の延長など、制度改正に対応した取り組みを検討し収益の確保に努めました。

障がい者の相談およびサービス計画作成を行う「相談支援センターすまいる」では、従来の 18 歳以上障がい者に加え、新たに高校生も対象とし、より多くの方々の支援を実施しています。

今後も部署間の連携を図り、『第 5 次地域福祉活動計画』で掲げた共通スローガン「お互いさまと思いやりでつなぐ地域の絆」を実現するために、地域住民や各種関係機関の皆様とともに地域福祉の推進に取り組んでいく所存です。今後ともご支援の程、何卒よろしく願いいたします。

平成 29 年度の事業実施の状況について、次のとおり報告いたします。

1. 地域福祉の充実促進

(1) ふれあいのまちづくり事業

①福祉推進委員活動の推進

各町内会で、おひとり暮らし高齢者や障がい者などの援護が必要な方への見守り安否確認活動を組織的に展開していただきました。

	平成 29 年度	平成 28 年度
見守りネットワーク組織化	30 町内会	30 町内会
福祉協力員	704 人	575 人

・校区別福祉推進委員視察研修

	平成 29 年度	平成 28 年度
東校区	王子八幡町内会へ 8 月 22 日 (火) 参加者 5 人	参加者 3 人
南校区	桜丘南町内会へ 12 月 19 日 (火) 参加者 3 人	参加者 5 人
中央校区	成和町内会へ 10 月 21 日 (土) 参加者 4 人	参加者 4 人
西校区	別府三町内会へ 11 月 16 日 (木) 参加者 5 人	参加者 4 人
計	参加者 17 人	参加者 16 人

②地域福祉活動への支援

7 月に各町内会へ賛助会還元金として「地域福祉活動費」の交付を行いました。

③地域で開催される「ふれあい・いきいきサロン」への支援

町内会の「ふれあい・いきいきサロン」活動に助成を行いました。

	平成 29 年度 (28 町内会)	平成 28 年度 (28 町内会)
東校区	田富、成和、向ヶ丘、志免三、 松ヶ丘、東区 [計 6 町内会]	田富、成和、向ヶ丘、志免三、 松ヶ丘、東区 [計 6 町内会]
南校区	水鉛、桜丘一、桜丘中央、桜丘南、 石橋台 [計 5 町内会]	水鉛、桜丘一、桜丘中央、桜丘南、 石橋台 [計 5 町内会]
中央校区	志免二、志免四、志免五、志免六、 坂瀬、南里一、南里三、王子八幡 [計 8 町内会]	志免二、志免四、志免五、志免六、 坂瀬、南里一、南里三、王子八幡 [計 8 町内会]
西校区	南里二、別府、別府一、別府二、 別府三、鏡、アネシス、御手洗、 サンリヤン [計 9 町内会]	南里二、別府、別府一、別府二、 別府三、鏡、アネシス、御手洗、 サンリヤン [計 9 町内会]

④行政・施設・民間福祉関係者との連携

- ・「認知症サポーター養成講座」を地域包括支援センターや町内のキャラバンメイトと協力し、開催しました。

⑤総合相談所の開設（福祉相談、法律相談）

あらゆる悩みごとの解決の糸口を探すという観点から、他の相談機関とも連携し、住民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言や援助で問題の早期解決、福祉の推進を図りました。その他、福祉相談も随時実施しています。

	平成 29 年度	平成 28 年度
法律相談	24 日 133 件	24 日 137 件
交通事故相談	15 日 9 件	10 日 11 件

(2) 共同募金配分および賛助会費等の事業の充実

①高齢者福祉の推進

- ・地域で開催される「楽しく食べて語ろう会」への 70 歳以上ひとり暮らしの方の参加に対する助成（町内会の 70 歳以上おひとり暮らしの方に助成）

	平成 29 年度	平成 28 年度
東校区	田富 11 人、成和 10 人 向ヶ丘 23 人、松ヶ丘 16 人 東区 13 人 [計 73 人]	田富 12 人、成和 11 人 向ヶ丘 22 人、松ヶ丘 9 人 東区 12 人 [計 66 人]
南校区	吉原 3 人、水鉛 2 人 桜丘中央 13 人、桜丘南 10 人 石橋台 2 人 [計 30 人]	吉原 4 人、水鉛 2 人 桜丘中央 20 人、桜丘南 10 人 [計 36 人]
中央校区	志免二 7 人、志免四 10 人 志免五 7 人、志免六 9 人 坂瀬 30 人、南里一 7 人 南里三 9 人、王子八幡 10 人 [計 89 人]	志免二 5 人、志免四 7 人 志免五 9 人、志免六 11 人 坂瀬 39 人、南里一 6 人 南里三 8 人、王子八幡 8 人 [計 93 人]
西校区	南里二 7 人、別府 10 人、 別府一 10 人、別府二 23 人 別府三 2 人、鏡 11 人 アネシス 12 人、御手洗 2 人 サンリヤン 2 人 [計 79 人]	南里二 6 人、別府 13 人 別府一 10 人、別府二 18 人 別府三 2 人、鏡 5 人 アネシス 11 人、御手洗 2 人 サンリヤン 2 人 [計 69 人]
計	27 町内会 271 人	26 町内会 264 人

・70歳以上ひとり暮らしのつどい「楽しく食べて語ろう会」の開催

今年度も町内会長や民生児童委員の皆さんにも呼びかけを行い、5回に分けて開催しました。

中央校区①6月6日、中央校区②6月13日、西校区6月20日、東校区6月27日、南校区7月4日（いずれも火曜日に開催）

開催場所：老舗割烹料理「松活」

校 区	平成 29 年度	平成 28 年度
東校区	75 人	60 人
南校区	54 人	67 人
西校区	82 人	69 人
中央校区	106 人	104 人
計	317 人	300 人

・ひとり暮らしの会「さくら会」との連携

主な活動：バスハイク（年8回）

・在宅介護者への支援

「なやみがラクになる介護講座」

第1回 12月19日（火）「基本的な介護方法」

講師：福岡県介護福祉士会 行徳義信 様

第2回 1月16日（火）「正しい紙おむつの選び方・使い方」

講師：株式会社リブドゥコーポレーション

排泄ケアアドバイザー 松崎麻美 氏・重森裕太 氏

第3回 2月20日（火）「介護者ストレスコントロール

～ストレスとの上手な付き合い方～

講師：産業カウンセラー 井上千代子 氏

「日帰りバスハイク」

3月16日（金）（福津市）割烹旅館「華杏」、道の駅宗像

平成 29 年度		平成 28 年度	
第1回 介護講座	23 人	第1回 バスハイク	14 人
第2回 介護講座	22 人	第2回 介護講座	11 人
第3回 介護講座	26 人	第3回 介護講座	10 人
リフレッシュバスハイク	27 人	第4回 介護講座	2 人
—	—	第5回 バスハイク	18 人
計	78 人	計	55 人

②障害者（児）福祉の推進

- ・障がい児・者団体連絡協議会「こころのまど」への支援

主な活動：交流会、バスハイク、視察研修、定例会、勉強会など

- ・在宅介護者の会（すみれの会）への援助

主な活動：定例会、花見、勉強会、バスハイク、新年会など

- ・障がい者福祉啓発事業の開催

「やさしさのつどい」として、障がい児・者団体連絡協議会「こころのまど」、ボランティア連絡協議会と共同で事業を行いました。

開催日：11月26日（日）※参加者数はいずれも推計

	平成29年度	平成28年度
参加者	700人	500人

③児童・青少年福祉の推進

- ・地域で開催される「子育てサロン」への助成・支援

平成29年度（7町内会）	平成28年度（7町内会）
吉原、水鉛、志免四、南里一、南里二、サンリヤン、モントーレ	松ヶ丘、吉原、志免四、南里一、南里二、サンリヤン、モントーレ

- ・子育て世帯向け事業

「子育て自信アップ講座」 3月27日（火）

講師：NPO法人ヘルスコーチ・ジャパン 代表理事 最上輝未子 氏

参加者33人（未就学児から小学生までの子どものいる保護者）

	平成29年度	平成28年度
参加者	33人	18人

- ・地域で開催される「ふくしの世代間交流」行事への支援（町内会へ助成）

	平成29年度（30町内会）	平成28年度（28町内会）
東校区	田富、成和、向ヶ丘、志免三、松ヶ丘、東区 〔計6町内会〕	田富、成和、向ヶ丘、志免三、東区 〔計5町内会〕
南校区	吉原、水鉛、桜丘一、桜岡中央、桜丘南、石橋台 〔計6町内会〕	吉原、水鉛、桜丘一、桜丘南、石橋台 〔計5町内会〕
中央校区	志免二、志免四、志免五、志免六、坂瀬、南里一、南里三、王子八幡 〔計8町内会〕	志免二、志免四、志免五、志免六、坂瀬、南里一、南里三、王子八幡 〔計8町内会〕
西校区	南里二、別府、別府一、別府二、別府三、鏡、アネシス、御手洗、サンリヤン、モントーレ 〔計10町内会〕	南里二、別府、別府一、別府二、別府三、鏡、アネシス、御手洗、サンリヤン、モントーレ 〔計10町内会〕

・遊具の貸出 20 件

・不登校・引きこもり世帯の支援

「不登校・引きこもり」家族の集い（交流会）

第 1 回 5 月 9 日（土）若者サポートステーション見学、天神ブラリ散歩

第 2 回 7 月 29 日（土）吉田祥吾氏講演&コンサート

「～出会いを生きる力に～不登校だった僕からのメッセージ」

講師：シンガーソングライター 吉田祥吾 氏

第 3 回 9 月 2 日（土）進学や進路について話し合う会

第 4 回 11 月 11 日（土）ランチカフェ～気になるお店に行こう！～

第 5 回 1 月 13 日（土）茶話会交流会①

第 6 回 3 月 10 日（土）茶話会交流会②

	平成 29 年度	平成 28 年度
開催日	6 日	6 日
延べ参加者	42 人	40 人

・学習サポート事業

世帯の状況等により、学習機会の少ない町立中学校の生徒を対象にボランティアによる学習支援を毎週土曜日 10 時～12 時に行いました。

（祝日、年末年始、学校行事などの際は中止）

	平成 29 年度	平成 28 年度
開所日	40 日	42 日
参加生徒	8 人	4 人
ボランティア	23 人	14 人

その他「おでかけサロン」として、12 月 2 日（土）「みんなの居場所いこうや」に参加しました。（参加者 4 人）

④福祉教育の推進

・小中学校福祉教育担当者連絡会の開催（2 回） 6 月 21 日（水）・3 月 6 日（火）

・小中学校へ福祉教育費助成

平成 29 年度	平成 28 年度
小学校 4 校	小学校 4 校

・出前ふくし講座の開催

町内会、学校、チャレンジ広場、企業などで行いました。

平成 29 年度	平成 28 年度
計 34 回 参加者 1,194 人	計 49 回 参加者 1,295 人

- ・中学生ボランティアスクールの開催 8月8日(火)、10日(木)、17日(木)

1日目 座学「障がいについて」(障がいのある方、障がい者団体の講話)

パネラー：障がいのある子もない子も共に演劇を！

劇団きらきら 代表 田中靖子 氏

志免町身体障がい者福祉協会 柳谷 学 氏

志免腫の会 会長 伴 芳子 氏

障がい者スポーツについての説明、車いすバスケットボールを通しての交流

講師：福岡b r e e z 福澤 翔 氏

2日目 「認知症サポーター養成講座」

「高齢者疑似体験」(講師：福岡県社会福祉協議会介護実習課 平島恵子 氏)

「高齢者施設実習」(ニューライフ須恵)

3日目 つながりマップ作成、ワーク「私たちにできること」

平成 29 年度	平成 28 年度
参加者 5 人	参加者 10 人

- ・町内会長・福祉推進委員合同研修会の開催 1月23日(火)

視察先：福津市社会福祉協議会(老人ホーム水光松風、暮らしのサポートセンター「サンクス」)

	平成 29 年度 (参加者 40 人)	平成 28 年度 (参加者 38 人)
参加者内訳	町内会長 19 人 福祉推進委員 19 人 福祉課 2 人	町内会長 22 人 福祉推進委員 16 人

- ・四者合同会議の開催

第1回 7月21日(金) 講演：「いつまでも住み続けたい地域づくりのために…」

講師：福津市民生委員 清水民樹 氏・則武孝明 氏

(加えて、志免町に於ける地域包括ケアシステムの取り組みについての説明を職員から行いました。)

	平成 29 年度 (参加者 102 人)	平成 28 年度 (参加者 84 人)
参加者内訳	町内会長 19 人 民生児童委員 24 人 福祉推進委員 22 人 理事・監事・評議員 34 人 その他 3 人	町内会長 12 人 民生児童委員 20 人 福祉推進委員 20 人 理事・監事・評議 32 人

第2回 8月29日(火)「赤い羽根共同募金運動について」

(県社協からの講演、志免町での配分事業の説明、校区別協議)

	平成29年度(参加者95人)	平成28年度(参加者89人)
参加者内訳	町内会長 15人	町内会長 17人
	民生児童委員 22人	民生児童委員 20人
	福祉推進委員 20人	福祉推進委員 16人
	理事・監事・評議員 37人	理事・監事・評議員 36人
	その他 1人	

- ・福祉用具の貸出(車いす) 116件
- ・レクリエーション道具の貸出 153件
- ・地域福祉活動者交流会の開催 5月26日(金)

地域福祉活動を担っている民生児童委員と福祉推進委員が、より一層の連携を図るため「見守りネットワーク活動のふり返り」をテーマに意見交換等を行いました。

	平成29年度(参加者46人)	平成28年度(参加者48人)
参加者	民生児童委員 21人	民生児童委員 24人
	福祉推進委員 25人	福祉推進委員 24人

- ・認知症サポーターキャラバン活動

「認知症サポーター養成講座」を地域包括支援センターや町内のキャラバンメイトと協力し、開催しました。

	平成29年度	平成28年度
参加者	9回 309人	13回 384人

⑤ボランティア活動の推進援助および啓発活動

- ・ボランティア連絡協議会活動への支援
- ・社協所属ボランティア各団体活動への支援
 - 志免町手話の会〔指友会〕
 - 志免テープの会〔あじさい会〕
 - 志免点訳サークル〔ほたるの会〕
 - 介護ボランティア〔コスモスの会〕
 - 障がい児(者)を支える会〔志免町 野の花会〕
 - 農園ボランティア〔ふたば会〕
 - やすらぎの郷訪問ボランティア〔野菊の会〕
 - 障がい者デイサービス支援ボランティア〔レインボーグループ〕
 - 視覚障がい者サークル〔志免瞳の会〕

志免町赤十字介護奉仕団〔ふきのとう〕

大道芸ボランティア〔てまり一座〕

合計 11 団体

・ボランティア関係機関との連携

まちづくり支援室との連携および住民活動に関わる役場担当課職員との情報交換会に参加しました。

・各種ボランティア講座への支援

福祉ボランティア入門講座 1月30日（火）

ボランティアに関する講話、活動者からボランティア団体の紹介、交流会（茶話会）、後日希望するボランティア団体の見学を行いました。

平成 29 年度	平成 28 年度
受講者 9 人	受講者 6 人

外出支援ボランティア講座 8月1日（火）参加者 15 名

障がい者の方と外出する際の車いすの使い方などを学ぶ講座を開催しました。

・地域支えあい事業

日常生活の中で、自分や家族だけでは解決が出来ない困りごとを抱えている方々に「利用会員」として登録してもらい、それに対して、「協力会員」として登録した住民の方が、必要な支援を行うことによって、その解決を図るものです。

	平成 29 年度	平成 28 年度
利用会員	26 人	21 人
協力会員	27 人	28 人
活動回数	21 回	27 回

⑥広報活動

・社協だよりの発行 年6回（他 共同募金関係報告1回）

・ホームページ・SNSの活用

ホームページ・SNS（フェイスブック）でお知らせや事業報告などを随時掲載しました。

⑦地域福祉活動計画

・第5次地域福祉活動計画の進捗状況把握

福祉部会にて、進捗状況の報告を行いました。

・見守りネットワーク活動推進支援

町内会への出前ふくし講座や地域福祉活動者交流会にて、研修などを実施しました。また「楽しく食べて語ろう会」の案内やカレンダー配布等を通じて、見守り対象者宅を訪問していただきました。

- ・居場所づくり支援

地域で開催される「新たな居場所活動」への助成・支援

平成 29 年度 (5 町内会)	平成 28 年度 (3 町内会)
桜丘中央、志免五、南里一、王子八幡、サンリヤン	松ヶ丘、志免五、サンリヤン

その他、第 1 回四者合同会議、町内会長・福祉推進委員合同研修会などで居場所づくりに関する研修会を開催しました。

⑧その他の活動

- ・ボランティア育成・福祉団体等への助成

ボランティアおよび福祉団体等への助成について、配分申請内容について配分審査会を設けることで、適正な助成を行いました。

	平成 29 年度		平成 28 年度	
	申請件数	決定件数	申請件数	決定件数
助成対象事業				
団体活動運営費	12 件	12 件	13 件	13 件
団体研修事業費	3 件	3 件	4 件	4 件
備品購入費	1 件	1 件	1 件	1 件
地域連携活動支援事業	2 件	2 件	2 件	2 件
計	18 件	18 件	20 件	20 件

- ・災害ボランティアセンターの体制整備

志免町での大規模災害に備えた「災害ボランティアセンター」の実施に伴う体制整備として、2 月 18 日（日）に設置運営訓練を社協職員などで実施しました。

参加者：志免町社協職員 31 人、役場職員 1 人、まちづくり支援室 1 人、
他社協職員 21 人、理事 1 人、講師 2 人（内県社協 1 人） 合計 57 人

- ・臨時食糧品等給付事業

諸事情により、経済的に困窮し、食事の確保が難しい世帯を対象に、食糧給付および調理器具などの貸出を行いました。

	平成 29 年度	平成 28 年度
給付世帯	13 件	20 件
貸出世帯	1 件	2 件

・チャイルドシート貸出事業

	平成 29 年度	平成 28 年度
件 数	41 件	48 件

(3) 寄付金運用による事業

・ふくおかライフレスキュー事業への参画

定期的に行われる会議や研修会への参加に加え、当会に相談のあったケースなどの対応を行いました。

(4) 受託事業

① 福祉バス事業

	平成 29 年度	平成 28 年度
運行回数	128 回	145 回
利用者数	2,320 人	2,816 人
1 回当たり	18.1 人	19.4 人

② 外出支援サービス

	平成 29 年度	平成 28 年度
高齢者	287 回	290 回
障害者	95 回	112 回

③ 障害者在宅介護支援センター事業（支援センターすまいる）

	平成 29 年度	平成 28 年度
相談延件数	2,271 件	2,567 件

④ 障がい者地域生活支援事業

・身体障害者デイサービス

	平成 29 年度	平成 28 年度
実施日数	242 日	241 日
利用延人数	1,661 人	1,344 人
1 日平均利用人数	6.9 人	5.6 人

・知的障害者デイサービス

	平成 29 年度	平成 28 年度
実施日数	242 日	242 日
利用延人数	1,308 人	1,327 人
1 日平均利用人数	5.4 人	5.5 人

※「身体障害者デイサービス」・「知的障害者デイサービス」は、「福祉課」と月 1 回、「情報交換会議」を開催しています。

⑤ 子育て支援事業

	平成 29 年度	平成 28 年度
活動延時間数	144 時間	57 時間

⑥ 生活福祉資金貸付事業

	平成 29 年度	平成 28 年度
相談件数	83 件	79 件
申請件数	23 件	36 件
決定件数	20 件	30 件

⑦ 日常生活自立支援事業

	平成 29 年度	平成 28 年度
契約件数	8 件	7 件
新規契約	1 件	2 件
解約	3 件	4 件
支援回数	73 回	98 回

⑧ 共同募金事業 募金事務代行

⑨ 地域体制整備事業（生活支援コーディネーター関連事業）

誰もが住みよいまちづくりを目指し、住民同士のつながりや活動を推進する「生活支援コーディネーター」（地域支え合い推進員）業務を行いました。

また、行政とも連携し、地域に必要な仕組みや社会資源の検討などを行いました。

・志援隊交流会

	平成 29 年度
開催回数	6 回
参加延人数	324 人

・小学校区別住民交流会

校 区	日時・参加者
西小学校区	12月 6日（水）29名
中央小学校区	12月 7日（木）21名
南小学校区	12月 8日（金）32名
東小学校区	12月 12日（火）31名

その他、役場の出前講座等に参加しています。

2. 自主財源の確保

(1) 介護保険事業の経営と拡充

① 指定居宅介護支援事業

	平成 29 年度	平成 28 年度
ケアプラン作成	1,035 件	967 件

② 指定訪問介護（ホームヘルプサービス）・介護予防訪問介護事業

	平成 29 年度	平成 28 年度
実施延人数	486 人	419 人

③ 指定通所介護（デイサービス）・介護予防通所介護事業

	平成 29 年度	平成 28 年度
実施日数	292 日	291 日
利用延人数	6,843 人	5,315 人
1 日平均利用人数	23.4 人	18.3 人

(2) 総合支援法事業の経営と拡充

① 障害者（児）ホームヘルプサービス

	平成 29 年度	平成 28 年度
活動延人数	194 人	197 人

(3) 賛助会員の加入促進（口数）

	平成 29 年度	平成 28 年度
口 数	5,274 口	5,524 口
金 額	5,274,000 円	5,524,000 円

(4) 共同募金運動の強化

共同募金会志免町支会と連携して、募金協力をお願いした結果、次の実績をおさめました。

	平成 29 年度	平成 28 年度
目 標 額	9,953,034 円	10,264,446 円
実 績 額	9,687,137 円	10,047,649 円
(内訳)		
戸 別 募 金	7,404,250 円	7,805,230 円
法 人 募 金	1,451,192 円	1,330,543 円
有 志 募 金	315,139 円	337,254 円
街 頭 募 金	246,108 円	319,510 円
学 校 募 金	137,078 円	99,430 円
箱 設 置 募 金	30,756 円	53,009 円
バッジ、図書・クオカード等	60,542 円	85,828 円
赤い羽根自動販売機募金	42,072 円	16,845 円

(5) 町民、団体等からの支援

	平成 29 年度	平成 28 年度
寄附金	16 件 915,820 円	17 件 698,668 円
香典返し	19 件 803,520 円	17 件 1,175,000 円
物 品	4 件 教科書 (尋常小学校) お米 絵はがき 杖 3 本	4 件 歩行器 1 台 椅子 1 脚 車いす 3 台 健康スポーツ ダーツ 3 セット

3. 介護保険事業、障害者総合支援事業の拡大と推進

(1) 自主事業の安定経営と財源確保

- ・ 制度改革にも対応できるサービス構造への転換

平成 30 年度からの介護保険制度の変更に伴い、「デイサービス輝き」のサービス提供時間の変更を検討しました。

- ・ パンフレット配布や設置看板などの広報活動および関係機関への営業活動

介護保険関係では、居宅支援事業所等へ利用者紹介のお願いへ出向きました。

障がい関係では、相談支援事業所や特別支援学校、病院などへ伺い、事業所の

紹介等を行いました。

- ・従事者の研修、勉強会の参加と資質の向上

職場内研修の実施に加え、必要に応じて外部研修に参加しました。

- ・事業所間の連携によりサービスの向上

事業所間で定期的な情報交換を行うなどの連携を行い、サービスの向上に努めました。

(2) 社協の組織体制強化

- ・理事会・評議員会 理事会 5 回、評議員会 2 回

専門部会 総務部会 0 回、福祉部会 2 回、広報部会 6 回、財政部会 2 回

- ・役職員の研修会参加と勉強会実施、職員の資質向上

役員：役員改選に伴い、理事・監事・評議員を対象とした研修会を行い、社会福祉協議会の事業等を説明しました。また四者合同会議にて、地域福祉活動および赤い羽根共同募金運動についての研修を行いました。

職員：職場内研修を年 6 回実施し、必要に応じて外部研修に参加しました。